

学校において、児童生徒または教職員に  
感染者が確認された場合の対応について

- (1) 児童生徒または教職員に感染者が確認された場合は、「学校において、児童生徒または教職員に感染者が確認された場合の学級閉鎖等の基準について」(令和4年1月27日、町ホームページに掲載)に基づき、対応します。

※児童生徒が登校している間に、陽性者が確認された場合、感染拡大防止に配慮し、速やかに下校させることがあります。また、その事案が発生した場合は、学校よりメール配信や各校のホームページ等により周知しますので、ご理解、ご協力のほど、よろしくお願い致します。

- (2) 児童生徒等に感染者が確認された場合は、当該児童生徒等は出席停止となります。無症状の場合は、期間は原則7日間となります。なお、無症状(発熱、のどの痛み、鼻汁、咳などの症状がいずれもない場合)が継続していることが条件となります。また、10日間を経過するまでは、検温等、健康状態の確認が必要となります。

- (3) 児童生徒等が濃厚接触者に特定された場合は、当該児童生徒等は、感染者と最後に濃厚接触をした日の翌日から起算して5日間の出席停止となります。

ただし、2日目及び3日目の抗原定性検査キットを用いた検査で陰性を確認した場合は、3日目から解除が可能となります。なお、7日間を経過するまでは、検温等、健康状態の確認が必要となります。

※濃厚接触者の自宅待機期間に係る対応は、7月22日以降の適用となりますが、7月21日以前に特定された濃厚接触者についても本対応となります。

なお、太字、下線箇所の変更・追記につきましては、オミクロン株に限定した対応となります。

新型コロナウイルス感染症については日々状況が変化しております。必要に応じ、上記内容の変更や新たな追加の場合もあります。あらかじめ、ご承知おき願います。

令和4年7月26日改定